

平成30年度山形応援寄付金（ふるさと納税）の活用について（ご報告）

1 平成30年度の寄附件数・金額

全国各地の皆様から、**10,822件、313,827,800円**のご寄附をいただきました。皆様の山形を応援してくださる温かい想いに、改めて感謝申し上げます。

2 具体的な取組みへの活用状況

寄附金は寄附者の皆様が選択された寄附の使い道をもとに、第3次山形県総合発展計画短期アクションプラン（平成29年度～平成32年度）の7つの分野の取組みに加えて、あらかじめ明示した特定の事業への寄附を募集する「使途明示型ふるさと納税」に活用させていただきました。

(1) 郷土愛を育み未来を築く子育て支援・多彩に活躍する人づくり

社会全体で子育てを応援する取組みや放課後児童クラブの利用料支援、若者の地元定着・地元回帰のため郷土愛を醸成する教育活動の展開への支援を行う事業等に活用しました。

活用額:134,263,929円



子育てサロン開催の様子

(2) いのちと暮らしを守る安全安心な社会の構築

健康長寿日本一の実現に向けた健康づくりの取組みや県民みんなで取り組む「がん対策県民運動」の展開、地域の医療機能強化、防犯ボランティア団体の活動支援などの安全で安心なまちづくりの推進のための事業等に活用しました。

活用額:38,547,729円



新庄市防犯協会の活動の様子

(3) 新たな価値の創造・拡大・発信による活力ある産業の集積

世界最大規模のワイン品評会であるIWC（インターナショナル・ワイン・チャレンジ）2018「SAKE部門」審査会の本県開催や多様なアイデアを持つ意欲的な若者を掘り起こし、若者の創業を後押しする事業等に活用しました。

活用額:22,701,928円



IWC2018授賞式の様子

(4) 地域の豊かさを支え、高いブランド力で国内外に展開する農林水産業

県産米のブランド化の推進や県産農産物の国内外への販路開拓・拡大と物流体制の構築を一体的に進める事業等に活用しました。



活用額:44,071,929円



台湾・台北市における山形県フェア

(5)世界に誇る山形の魅力を発信し国内外の旺盛な活力を引き込む「観光立県山形」の確立

美食・美酒や温泉、精神文化などの本県の魅力を国内外に発信する観光誘客拡大の取組みや高齢者や障がい者、外国人など誰もが本県での観光を快適に楽しめる環境整備を支援する事業等に活用しました。

活用額:28, 251, 929円



温泉旅館客室のバリアフリー化

(6)再生可能エネルギーによる産業振興と地域活性化、国内外に誇れる優れた環境資産の保全・創造・活用

家庭・事業所における太陽光発電設備の導入に対する助成や再生可能エネルギー活用の研究・調査等の支援、本県の優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域活性化に活用するための事業等に活用しました。

活用額:24, 552, 428円



庄内浜での風力発電



里の名水・やまがた百選
南陽市 若返りの水

(7)地域活力と多様な交流を生み出し災害に強い県土基盤の形成

自然災害から県民の命と暮らしを守るための河川・砂防施設の整備や交通ネットワーク形成のための道路整備事業等に活用しました。

活用額:21, 161, 928円



河川整備補助事業（防災・安全交付金）
「吉野川（湯河原橋）工区」完成
平成31年3月



主要地方道 寒河江村山線
「松沢橋」開通 平成30年11月

上記の（１）～（７）の取組みに加えて、あらかじめ明示した特定の事業への寄附を募集する「使途明示型ふるさと納税」として計35件、276,000円のご寄附をいただき、以下の5つの特定プロジェクトに活用しました。

- ①「山形県総合文化芸術館」整備事業
- ②山形県立図書館サービス向上事業
- ③山形の人づくり！産業高校応援プロジェクト
- ④やまがた若者・結婚・子育て希望実現プロジェクト
- ⑤山形県産農産物応援プロジェクト

3 山形応援寄付金（ふるさと納税）へのお願い

ふるさと納税を通して寄せられた寄附金は、山形県の発展のために役立てられています。

また、本県では、ご寄附いただいた皆様に、返礼品として本県のおいしい農産物や海産物、優れた工芸品等をお贈りしております。

今後もぜひ、山形応援寄付金へのご寄附を通して本県を応援いただくとともに、本県の魅力に触れていただきますようご案内いたします。